

大陽日酸が、Rapidus IIM-1 ガスサプライヤーに選定

日本酸素ホールディングス株式会社（東京都品川区、代表取締役社長 CEO：濱田 敏彦）のグループで日本産業ガス事業会社である大陽日酸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：永田 研二、以下「大陽日酸」）は、Rapidus 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小池 淳義、以下「Rapidus」）が北海道千歳市に新たに建設する次世代半導体工場の IIM^(*1)-1 パイロットライン向けのガス関連設備工事の設計施工者および、IIM-1 のパイロットラインで使用されるバルクガス^(*2)の供給者に選定されました。

今後、ガス関連機器の設置や工事施工を行うとともに、同社構内に「大陽日酸 千歳ガスセンター（仮称）」を開設し高品質なガスを供給します。

日本の主要企業 8 社^(*3)が出資し、次世代半導体の量産化を目指す Rapidus は、自動運転や AI など、次世代の産業に欠かせない 2nm（ナノメートル）の最先端半導体の量産基盤構築を目指しています。Rapidus は、2025 年にパイロットライン、2020 年代後半に量産ラインを立ち上げる計画です。

大陽日酸は、次世代半導体の量産化を目指す本プロジェクトに参画することで、半導体産業の発展に貢献するとともに、当社事業の拡大・企業価値向上を目指してまいります。

*1 Innovative Integration for Manufacturing

*2 窒素ガス、酸素ガス、アルゴンガス、炭酸ガス、ヘリウムガス、水素ガス

*3 キオクシア株式会社、ソニーグループ株式会社、ソフトバンク株式会社、株式会社デンソー、トヨタ自動車株式会社、日本電気株式会社、日本電信電話株式会社、株式会社三菱 UFJ 銀行

【工事概要】

- ① 工事名称 Rapidus IIM-1 パイロットライン向けガス関連設備工事
- ② 工事場所 北海道千歳市美々758番62
- ③ 発注者 Rapidus 株式会社
- ④ 設計者 大陽日酸株式会社
- ⑤ 施工者 大陽日酸株式会社
- ⑥ 工期 2024年7月～2026年5月（予定）

【バルクガス供給概要】

- ① 供給方法 Rapidus 構内に「大陽日酸 千歳ガスセンター（仮称）」を建設し、各種ガス製造装置および液化ガス貯槽を設置し高品質なガスを供給
- ② 発注者 Rapidus 株式会社
- ③ 時 期 千歳ガスセンター竣工 2024 年 11 月（予定）

以 上

日本酸素ホールディングスグループは、日本、米国、欧州、アジア・オセアニアの 4 つの地域で 30 超の国と地域をカバーする世界第 4 位の産業ガス、電子ガス、医療用ガスのサプライヤーです。また、サーモス事業では、世界 120 カ国以上に THERMOS ブランド製品を供給しています。1910 年に日本酸素合資会社として設立されて以来、当社グループは、革新的なガスソリューションを通じて社会的価値を創造し、産業の生産性を高め、人々の豊かで健康な暮らしとより持続可能な未来に貢献することを使命としています。19,000 名以上の従業員を擁する私たちは、“The Gas Professionals ”として、“進取と共創。ガスで未来を拓く。”という同じ目標を掲げています。

【大陽日酸株式会社】

事業内容：酸素・窒素・アルゴン等各種産業ガス、LP ガス、医療用ガス、特殊ガスの製造・販売及び溶断機器・材料、各種ガス関連機器、空気分離装置の製造・販売、電子部品の組立・加工・検査、設備メンテナンス

創 業：1910 年 10 月 30 日

設 立：2020 年 2 月 4 日

資本金：15 億円

株 主：日本酸素ホールディングス株式会社（出資比率 100%）

売上収益：4,204 億円（日本酸素ホールディングス㈱2023 年 3 月期の日本セグメントの売上収益）

お問い合わせ先

日本酸素ホールディングス株式会社

広報部

03-5788-8513